

化学工学会第86年会 産業セッションシンポジウム

「化学関連産業の経営課題」  
ポストコロナの化学関連産業とSDGs

2021年

3月21日(日) 13:00~17:30

オンライン学会会場  
参加無料 (要参加登録)

参加登録 <http://www3.scej.org/meeting/86a/attend/>

<概要>

今回の新型コロナ禍は、私たちの社会や生活を一変させました。企業も顧客、社員そして社会との関係性が大きく変わりつつあり、コロナ禍は変革への「最後のチャンス」とも言われています。

新型コロナは、我が国のデジタル化の遅れ、サプライチェーンの脆弱さ、また「コロナ禍の本質はSDGsである」という声もあるように気候変動や自然保護への取組の重要性を明らかにしてくれました。

経営システム研究委員会では、昨年度「SDGsとサーキュラーエコノミー」をテーマにシンポジウムを企画しましたが、残念ながら議論する場を設けることができませんでした。従って、今年度のシンポジウムでは昨年度のテーマも踏まえて、ポストコロナの我が国の社会・経済の展望、その中で化学関連産業の将来を議論したいと考えます。

<SS-3 プログラム>

13:00 挨拶 (経営システム研究委員会)宮木 宏尚

13:10 技術・経済の役割はいのちを輝かせること (JT生命誌研究館)中村 桂子

13:40 コロナ禍後の社会変革と期待されるイノベーション (NEDO)岸本 喜久雄

14:40 with/afterコロナ時代に向けたデジタル化 (日本ユニシス)佐々木 貴司

15:10~15:20 <休憩>

15:20 ESG投資の動向 (三菱UFJ信託銀行)岡本 卓万

15:50 サントリーグループのサステナビリティ経営 (サントリーホールディングス)内貴 研二

16:20 東レグループの地球環境事業への取組と新しい成長戦略 (東レ)野中 利幸

16:50~17:30 全体討論



主催：産学官連携センター 経営システム研究委員会